

会 議 録

会議名	令和7年度 第2回横山地区まちづくり会議			
事務局 (担当課)	中央区役所 中央6地区まちづくりセンター 電話042-707-7049 (直通)			
開催日時	令和7年6月30日(月) 19時30分～21時20分			
開催場所	横山公民館 1階 コミュニティ室			
出席者	委員	12人(別紙のとおり)		
	その他	3人(こども・若者政策課、交通・地域安全課2人)		
	事務局	3人(中央6地区まちづくりセンター所長ほか2人)		
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人	
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第	<p>1 開 会</p> <p>2 情報提供 相模原市子育て応援条例の制定について</p> <p>3 議 題</p> <p>(1) まちづくり会議の検討課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車交通安全教室～高齢者編を受講してみよう～ ・受講振り返りアンケート・これからの取組について <p>(2) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央区地域活性化事業交付金について ・今後の日程について <p>4 閉 会</p>			
	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> <p>各種、ホームページ に公開しています。</p> </div> <div style="text-align: center;">  地域活性化事業交付金 まとめ誌 </div> <div style="text-align: center;">  横山地区まちづくり会議録 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  中央区誕生15周年記念 ロゴマーク </div> <div style="text-align: center;">  横山地区マスコットキャラクター よこぞうくん 夏 ver. </div> </div>			

議 事 録

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言、■担当課の発言)

1 開 会

吉田会長が開会

2 情報提供 相模原市子育て応援条例の制定について

相模原市子ども・若者政策課より、資料に沿って説明がされた。

同条例は、経済的不安定さや仕事と子育ての両立の難しさなど、子育ての取り巻く環境が厳しさを増していることから、喜びを実感しながら安心して子育てをすることができる環境の実現を目指した条例であり、令和7年4月に施行された。基本理念や今年度の主な取組をはじめ、事業の安定的な進捗に向けた子ども・若者未来基金の寄付等について、説明が行われた。

<主な意見・質疑>

○今年度の市の予算額は。

⇒■少子化対策費として約20億円。昨年度の6億円に比べて、大幅に増額された。

○子ども向け施設を、行政が設置、管理することは限界と感じている。他自治体は、商業施設を運営する民間企業が大規模な遊び場を設置、管理している。区内にある大型物流倉庫やデータセンターなどの活用もご検討いただければと思う。

⇒■承知した。民間との連携は本市でも積極的に進めている。JR横浜線古淵駅のイオンでは、現在の改修工事において、施設内に大きな遊び場を設けており、7月18日にリニューアルオープンの前定とのことである。

3 議 題

(1) まちづくり会議の検討課題について

・自転車交通安全教室～高齢者編を受講してみよう～

相模原市交通・地域安全課職員を講師とした当交通安全教室が行われた。

<主な内容>

・講義（交通・地域安全課作成資料）

市内の自転車事故発生件数

年齢層別の自転車事故負傷者の割合

事故発生理由の傾向

神奈川県自転車安全利用五則

自転車の走行する場所 ほか

・DVD視聴

表題：あなたの運転間違っていないか～自転車はクルマの仲間～

交差点や横断歩道での事故の分析、自転車安全利用五則 ほか

・自転車シミュレーターによる危険予測度判定

<主な意見・質疑>

○相模原市は神奈川県下において、高齢者と自転車の事故件数が最下位と聞いており改善が必要と考えるが、現状は。

→■相模原市は神奈川県下における事故件数は、最下位ではない。交通事故の件数は年々減少しているが、すべての事故における自転車事故の割合が高いことから、中央区と南区は、15年連続（区政施行時から）で県から自転車事故多発地域に指定されている。

○今後も横山地区まちづくり会議において、この取組は続けていきたいと考えている。別の会議ではあるが、中央区安全・安心まちづくり推進協議会はVRゴーグルを用いた交通安全機材を購入すると聞いたこともあり、これからの取組にあたっては機材等を含めてぜひご協力いただきたい。

→■自転車シミュレーターは、現在は1台しかないが公民館まつりや地域のお祭り等でも貸出を行っているので、ぜひご活用いただきたい。VRゴーグルについては既に緑区で所有しており、中央区においても、本年度購入すると伺っている。

●市ホームページで募集されている交通安全教室の予約時期はいつ頃からか。

→■毎年、1月頃に翌年度分の募集を行っている。子ども向けの自転車教室は需要があるため、夏頃の前まで午前中の日程は埋まるのが現状。受講対象によって講義内容を調整するなどご要望にお応えして開催することはできるので、ご相談いただきたい。

○緑区大山町1丁目のマンションでは、毎年、管理組合が県警を講師に招いて、ゆとり号を用いた交通安全教室を行っている。大型トラック1台に自転車シミュレーター等が集約されていて県警の説明も含めてとても有意義であった。

○学生等で多く見かける片耳イヤホンや骨伝導式イヤホンを装着しての自転車運転は違反ではないのか。

→■イヤホンは両耳がふさがり大音量で聞いている（周囲の状況が分からなくなる

音量で聞いた)場合は罰則対象となる。来年4月から、青切符制度が導入されるが113に及ぶ違反行為への具体的な取締りの方向性は未定。道路交通法が、毎年細かく改正されており、市民一般が分かりづらいと感じているため、我々も正しいルールを周知していきたい。

・受講振り返りアンケート・これからの取組について

事務局より、資料に沿って説明がされた。次回のまちづくり会議や役員会において今後の取組を決定するため、アンケートの提出期限は7月31日(木)として依頼された。

<自転車交通安全教室の様子>



(2) その他

・中央区地域活性化事業交付金について

吉田会長より、次回のまちづくり会議での申請に向けて現在2団体が調整を進めていることが報告された。

また、吉田会長や高橋副会長から、申請団体の一員として補足説明がされた。

<主な内容>

・(仮称)GO!GO!横山まちづくりプロジェクトについて

○書類作成が進められている。先日、看板業者と打合せを行い、材質と耐用年数、デザインを検討している。一案としては、防災や防犯に関連したQRコードをデザインに入れて、様々な分野の情報収集場所としていきたい。これから、構成員が再度設置場所の確認を行い、事業に適した業者を決めたうえで8月25日までに市へ書類を提出する予定でいる。

・(仮称)登校見守りプロジェクトについて

○7月末以降に構成員により話し合いを行い内容を決めていきたい。PTAが昨年度

指摘した危険個所を今年度の設置個所と考えており、横断歩道以外を渡る児童への注意啓発も含めていきたい。

・その他

○今年度は、地区予算を満額近く執行して活動を実現していきたい。また、継続申請が可能な3年間を使って地域に必要な取組をしていきたい。

・今後の日程について

事務局より、今後のまちづくり会議の日程と、「自転車利用に関する講習や講義」に関連した地区内のイベントについて周知された。主な内容は次のとおり

1 高齢者向け自転車安全教室～道路交通法～

日 時 令和7年8月22日（金）午後1時30分から 横山公民館大会議室

主 催 中央区安全・安心まちづくり推進協議会横山支部

講 師 県警交通安全教育隊

その他 7月の横山地区自治会長会議にて周知、募集される。

まちづくり会議委員は、イベント当日直接来場いただきたい。

まちづくり会議からのおおよその参加人数 5名前後

2 横山小学校3年生向け自転車安全教室

日 時 令和7年9月25日（木）時間・場所調整中

その他 詳細が決まり次第、周知させていただく。

まちづくり会議からのおおよその参加人数 10名前後

<主な意見・質疑>

○横山小学校3年生向けの自転車安全教室は、PTAは参加できるか。

→●まちづくり会議委員がPTA副会長等々で構成される地域団体として副校長へ相談した所、了承された。直接、副校長等へお話しいただければ了承があるものと思われる。

4 閉 会

長谷川副会長が閉会

以 上

令和7年度 第2回横山地区まちづくり会議 委員出欠席名簿

令和7年6月30日開催

	所 属 団 体 等	氏 名	備考	出欠席
1	横山地区自治会連合会／自主防災隊	会長／隊長 よしだ たかあき 吉田 貴亮	会長	○
2	横山地区自治会連合会	副会長 さかもと としみ 坂元 俊美		欠席
3	横山地区社会福祉協議会	会長 たかはし としひろ 高橋 年廣	副会長	○
4	横山地区社会福祉協議会	理事 のほら たけし 野原 武		○
5	横山地区連合自主防災隊	防災専門員 よしむら きみかず 吉村 公一		○
6	横山地区民生委員児童委員協議会	副会長 もり きんこ 森 きん子		○
7	横山公民館	館長 はせがわ てつお 長谷川 哲雄	副会長	○
8	相模原交通安全協会横山支部	支部長 かや ゆうじ 茅 祐司		欠席
9	横山小学校PTA	副会長 いわさき ふみ 岩崎 文美		○
10	清新中学校PTA	副会長 まえはら めぐみ 前原 恵美		欠席
11	横山地区青少年健全育成協議会	会長 きたがわ はるえ 北川 春恵		○
12	青少年指導委員	— いけだ なおひと 池田 直仁		欠席
13	スポーツ推進委員	— くさか えみこ 日下 恵美子		○
14	防犯指導員	— いなもと のりお 稲元 則夫		○
15	健康づくり普及員	理事 うちだ まさこ 内田 雅子		○
16	保護司	— やまいし みつお 山石 三男		欠席
17	横山こどもセンター	館長 いちのせ じゅん 一瀬 純		○
18	横山地域包括支援センター	センター長 すぎた くみこ 杉田 久美子		欠席